

国際政治Ⅱ レポート課題【2024 年度】

担当 村主道美

【提出場所】 東 2 号館 1 F に 設置するレポート Box

【締め切り】 2025 年 1 月 27 日 (月) 午後 4 時

【枚数】 特に指定しないが、標準 A4 にて 5, 6 枚程度

(1) 「テロとテロとの戦いにおける正当性の序列」(村主道美 法学会雑誌 2024 年 9 月) の議論を利用しながら、あるいは批判しながら、24 年末現在のイスラエル—パレスチナの状況を分析し、近い将来を予想せよ。

(2) 過去 1 年～5 年程度のイスラエル首相の重要な演説 (例えば We're protecting you: Full text of Netanyahu's address to Congress | The Times of Israel) を複数比較しながら、その特徴、変化等を分析せよ。

(3) 「嘘も方便」(村主道美 学習院大学法学会雑誌 = Gakushuin review of law and politics / 学習院大学法学会 編 学習院大学法学会雑誌 = Gakushuin review of law and politics / 学習院大学法学会 編 46 (2), 85-222, 2011-03 東京 : 学習院大学法学会) は、国会議事録を資料としているが、それ以外の資料・メディアを使って (例えば、産経新聞、読売新聞、朝日新聞、しんぶん赤旗など) WMD の問題がイラク戦争前後にどう日本で議論されたかを分析せよ。

(4) 「9/11 と WMD」(村主道美 青山社) を読み、そこに記述されていない、助け、あるいは助けられる関係を見つけよ。

(5) Home | National Security Archive Virtual Reading Room | National Security Archive あるいは National Archive 等を通じ、現在は公開されているアメリカの、1970 年代の機密文書にアクセスし、当時は十分想定されていなかったアメリカ外交の重要な事実を発見し、その意味を論ぜよ。

(6) 授業で紹介したカンボジア—ベトナム、ベトナム—中国、カンボジア—中国等の＜友好と暴力＞の関係のパターンと同一あるいは類似のパターンと解釈できる (例えば、自分の背後にある大国に一方で接近しつつ、他方で自分の近くにいるライバルを攻撃する、等) を 20 世紀以後の世界史の中で複数発見し、論じなさい。【参考文献を配布予定】

国際政治Ⅱ 筆記試験問題【2024 年度】

担当 村主道美

下記全ての質問に答えなさい

- (1) イスラエルのガザ攻撃を、次の言葉を必ずどこかに使いながら、説明しなさい。ただし、下記の言葉や概念だけでは不十分な場合、自分で他の言葉あるいは重要と思われる概念を補いながらその説明を充実させなさい。

シオニズム、民族浄化、テロリズム、10月7日、settler-colonialism, 病院、アメリカ、ミャンマーのラカイン州、ヨルダン川西岸、パレスチナ人、ナクバ（大災厄）、Genocide, 民なき土地と土地なき民、サウジアラビアとイスラエルの国交、占領地

- (2) アメリカの 2003 年のイラク攻撃を、次の言葉を必ずどこかに使いながら、説明しなさい。ただし、下記の言葉や概念だけでは不十分な場合、自分で他の言葉あるいは重要と思われる概念を補いながらその説明を充実させなさい。

湾岸戦争、イラク戦争、国連、大量破壊兵器、カーブボール、アフガニスタン、アルカイダのビンラディンの発見、サダム・フセイン、rally 'round the flag, 世論、テロとの戦いの特徴、副大統領、911 はどんな恐怖をアメリカ国民に与えたか。アメリカの戦争への日本からの支持

- (3) カンボジアの Khmer Rouge 時代の Genocide の終わり方を、次の言葉を必ずどこかに使いながら、説明しなさい。ただし、下記の言葉や概念だけでは不十分な場合、自分で他の言葉あるいは重要と思われる概念を補いながらその説明を充実させなさい。

ロン・ノル、波尔・ポト、毛沢東、鄧小平、アメリカのベトナム戦争、キッシンジャー、カンボジアゼロ年、ベトナム、カンボジアの「領土」、クメールクロム、米中国交正常化、米越（アメリカーベトナム）国交正常化、中国人アドバイザー、中越戦争、ソ連、ベトナムにとってのチャンス、Khmer Rouge にとっての敵、タイ